

1 議事

令和 3 年度地域医療介護総合確保計画（案）の変更について  
（「医学生修学資金等貸付事業」の追加）

【提案理由】 医療介護総合確保促進法に基づく令和 3 年度宮城県計画（案）については、令和 3 年度第 1 回宮城県地域医療介護総合確保推進委員会（令和 3 年 8 月 2 0 日（金）開催）で了承されているが、令和 3 年 9 月 2 8 日付け厚生労働省通知により、一般財源を活用し行っていた「医学生修学資金等貸付事業」が地域医療介護総合確保事業（医療分）の対象事業として整理されたことから、令和 3 年度地域医療介護総合確保計画事業に追加するもの。

なお、医療分・介護分ともに国内示額と過年度基金で事業費は確保しており、「医学生修学資金等貸付事業」については、計画額の減による執行残を活用し実施することから、既存の事業実施に支障はない。

【事業案】

事業区分	事業の内容	事業主体	新規	事業性質			実施地域			提案区分			R3事業費(千円)			補助率等	アウトカム	アウトプット	アウトカムとアウトプットの関連
				施設	設備	ソフト	仙南	仙台	大・栗	石・釜・気	国庫振替	県提案	事業者提案	総事業費	基金充当額				
Ⅳ 医療従事者等の確保・養成のための事業	大学医学部に一般枠で入学した学生のうち、卒業後に一定期間知事が指定する医療機関で勤務することに同意した者に修学資金の貸与を行うもの。	宮城県	○			○	○	○	○			○	49,200	49,200	0	直営	医師数(人口10万対):250.1人(H30)→258.8人(R3) ※参考(H30全国平均):258.8人 自治体病院等(県立病院除く)への3年目以上医師配置数:71人(R3)→72人(R4)	・医師少数区域等に就業する医師:41人	医師少数区域等に所在する地域の医療施設において将来医師として業務に従事しようとする医学生に修学資金を貸し付けることで、医師の確保を図り、地域偏在の解消につなげる。

2 附帯議事

令和 3 年度地域医療介護総合確保計画（案）の軽微な変更について

医療介護総合確保促進法に基づく令和 3 年度宮城県計画（案）について、計画書の文言修正等が必要になった際には、宮城県地域医療介護総合確保推進委員会にその都度付することなく委員長一任とするもの。